

広 報
溝部学園

別府溝部学園短期大学

- 別府溝部学園短期大学
- 大分県歯科技術専門学校
- 別府溝部学園高等学校
- 認定こども園ひめやま幼稚園
- ひらた保育園
- 寒田ひめやま保育園

祝

令和元年度(第55回)

卒業

弓 道 部 第31回全国大学弓道選抜大会出場

水 泳 部 第79回九州学生選手権水泳競技大会(個人全種目入賞)
第69回九州地区大学体育大会水泳競技大会(個人全種目入賞)
第95回日本学生選手権水泳競技大会出場

自立・自活できる 人材の育成

学校法人 溝部学園理事長
別府溝部学園短期大学学長

溝 部 仁



卒業生諸君、卒業誠に
おめでとうございます。
二年間の努力が報われ
ようやくゴールに着いた
安堵感に十分に推察でき
るところである。

学科に関係する成果を
見てみよう。ライフデザ
イン総合学科は、胸を
張って誇れることがある。
見事なファッション

ショーの発表。グラフィッ
クデザインの数々の作品
見事であったと思う。
医療事務コースの研究論文
の発表も素晴らしいもの
であったと考える。

食物栄養学科は、地域
社会との連携を見事に
花咲かせ、数々の実績を
上げている。また、お弁当
コンテストにおいてもここ
数年最高賞を他校に譲つて
いたが、本年度は、見事
に最高賞を受賞したこと
は、諸君の努力の賜物で
あると言える。

幼児教育学科は、恒例
のミュージックカーニバル
を開催し、園児とともに
諸君自身も感動を共有
したと推測する。この経験
は、現場で必ず生きていく
ものである。

介護福祉学科のふくし
ふれ愛ひろばは、現役の
高校生と地域の高齢者を
ご招待し、演劇(介護に
関係の深い)や高齢者の
ために時代劇を演じ、
素晴らしい成果をおさ
めた。

このような成果ととも
に、諸君のたゆみない
努力の積み重ねによって
数々の資格と技術を修得
した。これこそが本学の
目指す『自立・自活でき
る人材の育成』を実現した
姿である。

それともう一つ重大な
ニュースをお知らせして
おきたい。
それは、文部科学省が
推奨している『職業能力
育成プログラム(通称
BP)』という教育プロ
グラムがある。国立大学・
公立大学・私立大学・
私立短期大学と全国の
高専が対象であるが、
全国の短期大学の中で
唯一このプログラムに
認定採択されたのである。
それは、『温泉コンシエ
ルジュコース』のプログラ
ムである。内容は、『女
性活躍』『非正規労働者の
キャリアアップ』『中小
企業活性化』と『地方
創生』の四つの項目で
ある。この四テーマに該
当する大学等に短期大学
として唯一採択されたこ
とは、大いに自慢出来る
ことではなからうか。

特に強調しておきたい
のは、四テーマのうち
『非正規労働者のキャリア
アップ』は、大阪の大学
と本学だけであることは、
大いに誇れると考えて
いる。さらに、自慢出来る
のは、本学の取り組みが
観光庁での事例発表に使用
されたことである。

これから益々人口が
減少し、労働者が不足
することが考えられる。
事実、二十四時間営業の
コンビニが各地で時間
短縮していることがこれ
を傍証している。

また、全国的に有名な
定食屋さんが人材不足の
ために閉鎖を余儀なく
されているとのニュース
も報道されていた。

本学の取り組みは、
まさに将来を見越したもの
であるといつて過言では
ない、というのは、まだ
働いていない労働者に
的を定め、『非正規労働
者のキャリアアップ』や
『中小企業活性化』にな
れば、当然のことなが
ら、『地方創生』にも
繋がるものと推察して
いる。

とにかく、本学が目標
としている自立・自活で
きる人材の育成が諸君の
努力によって実現された
ことを心より喜しく思う
ものである。

一年を振り返って

短大部長 田邊 勲

修学期間二年の、高等教育
機関である短期大学に求め
られるものは、一方で即戦力
として役立つ人材の育成で
あろう。また一方で、人格の
陶冶が求められるのは当然の
ことである。

本学の建学の精神『自立・
自活できる人材の育成』は、
まさに『即戦力の育成』と『人格
の陶冶』をその在学期間の中
で修得させることを目指した
ものである。すなわちカリ
キュラムポリシーに基づいた
年間の教育活動を通して学修
することによって本学の教育
目的の達成を目指すのである。
そこで、私たちが求める
『自立』とは次のようなもので
ある。まず自らの置かれてい
る立場を正しく認識すること
ができる、次にその認識に従
って自らがなすべきことを正しく
判断することができ、更に
その判断に従って正しく行動
することができる。これが人
格の陶冶である。そのために本
学にはMIZOBESPIRITS

「三活動・五心」があつて、節目
節目においてその涵養を呼び
かけている。学園の年間行事
の中にもそれらは組み込まれ
て、例えば、心を耕す活動として
『読書感想文コンクール』がある。
また、五心を磨く場の一つと
しては、学園祭やスポーツ大会
などがあり、そこでは他部門
の学生との交流の中で集団の
中における個としての自分の
在り方を見つめる機会がある。
また平常の授業の中において
も、アクティブラーニング等
を通して積極的に自らの研鑽
の場を広げることによって、
新しい自分の発見等に結び付
けている。

私たちは、このような日常
的な年間の活動の中で正しく認
識し、正しく判断し、正しく行
動することのできる人材とし
て成長する姿を頼もしく見つ
めてきた。もちろん挫折もあり
、悩みもあり、軋轢もあること
は想像に難くない。しかしその
解決の援助をするシステムと
人材の存在を忘れないでほしい。

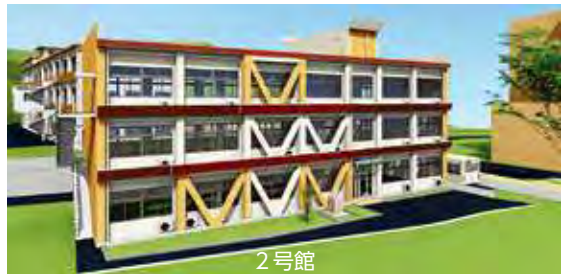
「自活」については言うまでも
ないことであるが、本学の最も
誇れることである。自らの目
指す専門を学び、その知識と技
能を発揮する場を得て、地域
社会に根付いて其の発展に寄
与する姿は、非常に高い評価を
得ている。それは弛みない努力
によってなしとげられた成果
であると考えられる。専門職
の資格は、新しい時代の要請
に応えることのできる知識を
身につけたか、その知識に
裏付けられた実践力を現場で
生かすことができるかを問わ
れる。

皆さんは、自信を持って
自らの資格を誇って欲しい。
この一年の締めくくりに当たり
、各学科の卒業研究発表を聞か
せていただいた。自分の専門
に関わるテーマを選び、適した
方法で資料を得、分析し仮定
を立て結論を導く、この過程
の中で知識を立派に身に付け
ていた。※詳細は「8」面。
また、各学科のメイン行事を
企画し、実演・実施する、其の
過程の中で素晴らしい実践力
を発揮した。※詳細は「6」面。
その成果を見たとき、この一年
は諸君にとってかけがえのない
大切な一年であったと振り返
ることができよう。

短大本館、2号館耐震改修工事完了



本 館



2号館

短大本館耐震改修工事

工事期間 自 平成30年7月1日 至 平成30年10月19日
主な工事
・耐震工事・1F ML教室防音工事
・トイレ全室リニューアル工事・サッシ取替工事
・屋上の防水工事及び整備

短大2号館耐震改修工事

工事期間 自 令和1年6月1日 至 令和1年9月30日
・耐震工事・食堂、被服構成室、階段 改修工事
・トイレリニューアル工事・屋上の防水工事及び整備

短大本館、2号館の耐震改修工事が、2期に分けて行われました。
教室、トイレ等の改修工事も行われ学生のみなさんの学びの環境が整いました。

令和元年度
「世界中医薬学会連合会」
日本における介護福祉士の意義と役割

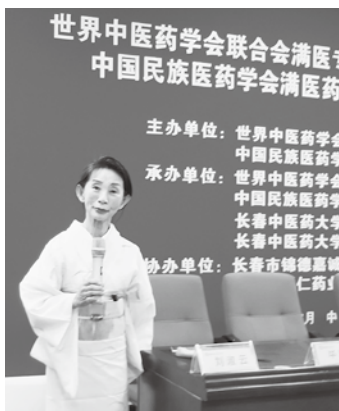
理事長・学長 教授 溝部 佳子仁
副学長・介護福祉学科 教授 里中 部
国際交流課 准教授 玉佳子

2019年5月28日、本学国際交流課
松浦倫理長経由で長春中医薬大学の宋柏林
学長より、以下の招待状が届いた。

「2019年6月29日、30日に長春中医薬
大学にて「世界中医薬学会連合会」学術
交流大会が行われます。ぜひ別府溝部学園
短期大学副学長先生に老年介護について
の学術発表をお願いしたい。招聘する国は
日本・ロシア・アメリカ・インド・マレー
シア・韓国の6ヶ国です。介護と中医とは
直接関連はないと思われがちですが、人類
健康に含まれる内容ですので、各国の
特色的な医学・健康関連について、この場
を活かして発表していただければ幸いです。

○学術交流大会終了後に、大連に移動し
大連通才職業技術学院を訪問することも
でき、非常に有意義で貴重な体験となつた。

中国における「2019年世界中医
薬学会連合会」の講演依頼を受け、令和
元年6月27日(木)～7月2日(火)に
本学より3名、福岡空港から長春へ向けて



2019年度
(二社) 日本家政学会九州支部第65回大会

副学長・介護福祉学科 教授 溝部 佳子

日本家政学会九州支部大会へ大分県幹事
として役員会に出席し、翌日の大会に参加
した。

(日程) 2019年10月5日(土)
(会場) 福岡教育大学
(共催) 福岡教育大学
(主催) 日本家政学会九州支部
(スポンサー) コモンスペース
(研究発表会)

高校生による家政学研究発表会
公開学術講演

(第一部) 演題：「ここが不思議、ニッポン
の衣食住―生活文化の
国際比較―」
講師：アン・クレシーニ氏
(北九州市立大学 准教授)

(第二部) 演題：「生活文化の継承と創造に
家庭科教育が果たす役割」
講師：アン・クレシーニ氏
(北九州市立大学 准教授)

令和元年度 第12回大分県高齢者福祉施設等実践研究会
より良い職場環境づくり
―あなたの施設の良ところは?―

副学長・介護福祉学科 教授 溝部 佳子

生活相談員が報告した。

(日程) 2019年11月12日(火)
(場所) レンブラントホテル大分
(主催) 大分県老人福祉施設協議会

「地域密着型特別養護老人ホーム 別府
石垣園」が介護サービスオリティ向上
事業に取り組んだ際、別府溝部学園短期
大学介護福祉学科へアドバイザーとして
の依頼があった。その協働作業の1年間の
取り組みを鎌田貴代事務長と宮崎由衣子

①介護技術の統一化
②トップダウンからボトムアップへ
③勤務形態の見直し
④具体的な取り組み
①マニュアル作成委員会を発足し、「介護
マニュアル」の作成を実施し、新人
教育の標準化に向け、新人職員の

令和元年度 九州ブロック教員研修会
地域福祉における養成校の役割

理事長・学長 教授 溝部 佳子仁
副学長・介護福祉学科 教授 里中 部
国際交流課 准教授 玉佳子

文部科学省の調査した、2018年
高校生就職内定率は9年連続で上昇し、
大学生に関しては過去最高の結果となった。
少子高齢化による人手不足などを背景に、
企業の人材需要が高まりをみせたことに
加え、ハローワークなどの就職支援活動
の活性化がうかがえる。しかし、その
一方で介護人材不足に対する方策が奏功
する兆しは乏しく、「介護離れ」には拍車
がかかる状況である。そして、この現実
は介護福祉士養成校の学生数にも大きな
影響を与え、2025年問題を目前にして
介護人材確保への課題は深刻化するばかり
である。

教育的側面では、地域包括ケアシステム
や共生社会の実現の中で介護福祉士が
チームケアの中核的役割を担うことや、
チームマネジメント能力を持つ人材育成
を目標として2017年度内容の見直し
が行われ、2019年度から順次導入
されている。さらに人材確保対策の一つ
として、2017年「出入国管理及び
難民認定法の一部を改正する法律」が施行
された。これにより介護福祉士資格を取得
し、介護に従事する外国人留学生が増える
ことへの期待が高まっている。介護福祉士
養成校はこれらの施策に参画しながら、
地域社会で活躍できる人材育成に取り
組み、豊かな福祉社会を目指していか
なければならない。

介護福祉士養成校の使命は、豊かな
人間性と専門性を兼ね備えた人材育成で

令和元年度 全国教職員研修会
未来社会を創る次世代教育
実践力を高める介護福祉士養成

副学長・介護福祉学科 教授 溝部 佳子

介護福祉士養成教育について課題の
多い現在を改革の機会ととらえ、「未来社会
を創る次世代教育」を研修会テーマと致し
ました。養成教育が始まって30年、多くの
養成校卒業生が介護福祉の現場でそして
地域で中核となって活躍しています。この
養成教育の成果を力に変えて、未来社会を
創る介護福祉士を養成して参りましょう。

今回の研修によって、私たち養成校教職員
の教育力が高まり、希望をもって養成教育
に邁進できることを願っています。

(日程) 2019年10月24日(木)・25日(金)
(会場) 札幌ガーデンパレス
(主催) (公社) 日本介護福祉士養成施設
協会 (公社) 日本介護福祉士養成施設
協会 (公社) 日本介護福祉士養成施設
協会 北海道ブロック会

(主 管) (公社) 日本介護福祉士養成施設
協会 北海道ブロック会

あり、介護ニーズの多様化や高度化に
対応するための知識や技術を一定水準に
保ち、介護福祉士の専門性を発展させる
ことにある。そこで、この研修会において
各地域の特性を統合させ、介護福祉士養
成校の教育活動がさらに発展することを
祈念いたします。

(日程) 2019年9月27日(金)・28日(土)
(会場) 宮崎県都城市 ウェルネス交流
プラザ・未来創造ステーション
(主催) (公社) 日本介護福祉士養成施設
協会 九州ブロック
(担当校) 宮崎県介護福祉士養成施設連絡会
7校

【1日目】
開会式
基調講演「ごちゃまぜIPE(多職種
連携教育)で切り開く人材育成」
(講師) 宮崎大学医学部 地域医療・総合
診療医学講座 教授・吉村 学氏
分科会
(第1分科会) 「介護福祉士の魅力を伝える
ための実習指導のあり方
―施設との連携―」
(第2分科会) 「元気・活気・勇気を与える
ペップトーク」
(第3分科会) 「災害時における養成校の
役割―地域拠点としての
あり方―」

令和元年度九州ブロック協議会(役員会)
情報交換会(懇親会)

【2日目】
開会式
行政説明「介護福祉士養成教育をとりまく
政策の現状と方向性」
(講師) 厚生労働省 社会・援護局福祉
基盤課 福祉人材確保対策室 介護福祉
専門官・伊藤優子氏
事業報告「教育方法の手引」の活用
について
(講師) 目白大学 教授 荏原順子氏
(講師) 本庄ひまわり福祉会 総合施設長
本名 靖氏
(講師) 桃山学院大学 教授 川井太加子氏
基調講演「未来社会 Society
5.0時代に求められる能力と教育」
(講師) 国立教育政策研究所 フェロー
中川 哲氏

【2日目】
分科会
(第1分科会) 「新カリで活かせる教育実践
―チームマネジメントを
どのように教えるか―」
(第2分科会) 「養成校の持つ力を地域へ
創る」
(第3分科会) 「卒業生支援」
(第4分科会) 「外国人介護福祉士教育の
最前線と今後」
記念講演「わがままな障害者が遺した物
を支えあうことのリアリティ」
(講師) ノンフィクションライター 渡辺
一史氏「こんな夜更けにバナナかよ」著
一般講演「介護福祉士を目指す外国人留
学生に対する相談支援について」
(講師) 日本介護福祉士養成施設協会副
会長 和歌山YMCA国際福祉専門学校
理事 井之上芳雄氏
閉会式



特別講演「プラス言葉の力」
(講師) フリーアナウンサー・坂井淳子氏
令和元年度九州ブロック協議会…議長
(代表理事) 溝部仁氏・司会(事務局)
溝部佳子
閉会式

一般社団法人日本調理科学会2019年度大会報告

会期：令和1年8月26日(月)・27日(火) 会場：中村学園大学

食物栄養学科 教授 望月 美左子

一般社団法人日本調理科学会は、調理科学に携わる研究者、関連分野の研究者、教育者、技術者が参加して、調理に関する科学的研究の推進、その知識の普及を目的に活動を行っている。今年度大会は、九州地区が担当し、私も実行委員、大分地区幹事として参加し、全国から二日間延べ二千人ほどの参加者があった。「アジアの伝統食を未来へ

2019年度ファッションビジネス学会全国大会参加報告

会期：令和1年11月16日(土) 会場：学校法人文化学園 文化学園大学

ライフデザイン総合学科 教授 高野 弓枝

ファッションビジネスを学問として体系的に研究する者が日本全国より集まり、研究成果の発表を行う学会が開催された。令和初の大会テーマである「ファッションサバイバル」は、市場価値観や消費傾向の変化によって生じたパラダイムシフトの影響を受けたファッションビジネス業界で、どのようにすれば研究の推進と発展に寄与していくことが出来るのかという主題のもと、様々な会員による口頭発表28件とポス

第19回 大分県栄養士学会参加報告

会期：令和1年12月7日(土) 会場：トキハ会館

食物栄養学科 准教授 江島 陽子
教授 中嶋 加代子

公益社団法人大分県栄養士会主催の「第19回大分県栄養士学会」が開催され、今年度の主催テーマは「新しい時代を迎え管理栄養士・栄養士が活躍できるフィールドを考える」であった。私たちは「食育における管理栄養士・栄養士の活躍に関する研究―家庭で栄養媒体を活用するために―という演題で発表を行った。そのほか、行政、小学校、教育研究、病院、地域活動、学生などの各分野からの発表があり、その内容は地域課題・健康課題に取り組むための報告等とパネルディスカッションであった。現在、栄養士は給食管理業務を主として



食日本型薬膳とその調理法」(中村学園大学栄養科学部 教授 三成由美) 口頭発表70題、ポスターセッション123題若手12題、特別企画「次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理」46題があった。その中で、「大分県の家料理」副菜の特徵 新鮮で豊富な素材、生活の知恵の詰まったもの」について、発表を行った。懇親会は、西鉄グランドホテルで行われ、九州の特産食材・郷土料理などもメニューに取り入れられ、有意義な情報交換を行うことができた。昼食弁当も、中村学園大学が監修したものであった。

ション専門店の在庫最適化、オンライン販売とリアル店舗販売の違いについての講演を行った。加えて、文部科学省長期学外学修プログラム(AFPプログラム)「ファッション系教育におけるグローバル人材育成」取り組み事例から学ぶグローバル人材教育とは」についての事例発表があった。ファッション産業のグローバル化により、ファッション教育機関における人材育成は喫緊の課題であるとして、ファッション系教育機関での取り組みについての事例発表とパネルディスカッションが行われ、活発な意見交換と情報共有がなされた。

架け橋になれ!留学生!

2019年、中国、ネパール、スリランカ、カメルーン、ベトナム、インド、ウガンダからの7か国の留学生を迎え、留学生たちは、日々それぞれの夢に向かって努力している。2019年の留学生数は、116名。多くは日本での就職、進学を目標としており、日本語だけではなく、パソコンや情報処理の資格にチャレンジするもの、それぞれの学科で資格取得をするために、介護福祉士、栄養士、幼稚園教諭の国家資格取得のための勉学に励むものなど十人十色である。2020年には、ミャンマーから介護福祉学科へ「介護福祉士」になるために入学するもの、ビジネス観光コースへ入り観光のプロフェッショナルになるために別府に来るものなど、益々賑やかで国際的なキャンパスになる予定である。2019年4月からの「特定技能ビザ」試験に挑戦し、「外食」分野にて大分県第1号の合格者が出ている。現在の大学の合格者は、3名。2020年2月の特定技能ビザ試験には、10名が受験予定である。別府溝部学園短期大学で日本人の考え方、日本の文化に触れ、大きく、大きく成長し、国と国との架け橋になるような人材になって欲しい。



留学生とロータリークラブメンバーによる
亀川地域清掃活動の様子

留学生の活動報告

留学生生活をふり返って

ライフデザイン総合学科 日本語教育コース
アディカリ ナミタ

私たちは2018年に別府溝部学園短期大学に入学して以来、別府や大分県の様々なイベントやボランティア活動に参加させていただきました。例えば、ラグビーワールドカップ2019でボランティアをしたり、亀川地区の子供達のために英語で絵本の読み聞かせをしたり、ロータリー国際交流デイというイベントでネパールカレーを地域の方々に販売し、その売上金をスリランカのテロで被害に遭った人たちに寄付をしたりしました。また、おおい

たわらに、私たちは別府溝部短期大学を卒業しますが、先生達の支えの下、苦しい時間や楽しい時間を同級生と共に取り組むことで得た汗と涙の結晶は今後の私たちの人生において重要な基盤になります。これから、私たちはそれぞれの夢に向かい邁進していきます。2年間本当にありがとうございました。



5冠の快挙!!

ライフデザイン総合学科
ファッションデザインコース2年
大谷真央佳さん
日本情報処理検定協会会長賞
を受賞
『5種目で一級を獲得』

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年生の大谷真央佳さんが日本情報処理検定協会主催の検定試験(試験地:本学)において、5種目で1級を取得し、会長賞を受賞した。

大谷さんは入学した平成30年から7月に日本語ワープロ検定試験で1級を取得すると、ホームページ作成検定試験、情報処理技能検定(表計算)と次々と1級を取得していき、令和元年12月に文書デザイン検定試験、プレゼンテーション作成検定試験で1級を取得したことで、会長賞の受賞となった。

短期大学ではファッションを専攻し、服作りや色彩、スタイリング、メイク、ネイルなど様々な角度からファッションを学んだ。集大成となる第55回



ファッションショー(日時:令和2年2月14日(金)、会場:J:COMホルトホール大分)では舞台構成など企画し、自ら制作したドレスを含む5着を披露した。卒業後は別府溝部学園短期大学で身に付けた技能を活かし、地域に貢献することが期待される。

第12回 わが校自慢コンクール



最優秀作品

今回の、全37作品ご応募いただいた中、上位入賞者は以下のとおりです。

最優秀賞 中村日菜子「朝・40分の1の」

優秀賞 前田 愛華「#わが校自慢」

佐々木実由「校舎夕景」

藤原 三月「見よ、この技術を!!」

住 作 竹永 桃姫「さあやるぞ!」

小手川莉央「緑の奥に立つ的」

松中 優海「私の担任!」

児玉 有希「熱中賞」

中村 珠優「放課後がやってきた」

例年のように、応募作品の中から入賞作品を専門家の目で審査しました。その審査員の先生の講評によれば、「今回は動きのある写真が多かった。その中で、最優秀賞の作品は、朝の柔らかな光の中で制作に取り組み姿が印象的だった。」ということでした。

第14回 読書感想文コンクール

この本と療育での実習に立ち返り、目の前にいる子どもの表面ではなく、内面の気持ちや思いに目を向け、ありのままの子どもの姿を受け止められる保育者になりたいです。」と結んでいる。

【読書感想文の部】

最優秀賞

フェリザール聖（幼教二年）

『自閉症の僕が飛び跳ねる理由』

優秀賞

千代 実彩（幼教一年）

『命』を読んで

加藤 彩（幼教二年）

『産声のない天使たち』を読んで

佳作

落合 菜緒（食物一年）

『人間失格』を読んで

谷川 友望（ライフ一年）

『君の脾臓をたべたい』を読んで

伊藤 美幸（介護二年）

『ストーリー・セラー』を読んで

【ポスターデザインの部】

最優秀賞

高田亜耶加（ライフ二年）

注（ライフ・ライフデザイン総合学科・食物栄養学科・幼児教育学科・介護福祉学科）

ライフデザイン総合学科・食物栄養学科
幼児教育学科・介護福祉学科

4学科合同就職ガイダンス

（平成31（令和元）年度就職支援年間計画）

【就職ガイダンス】

第一回 就職ガイダンス

（就活に必要な証明書の手続き・履歴書の書き方等）

（ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護福祉学科2年次生対象）

日時／平成31年4月4日（木）9時30分～11時

第二回 就職ガイダンス

（性格検査・一般常識テスト）

（ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護福祉学科2年次生対象）

日時／平成31年4月5日（金）9時30分～11時

第三回 就職ガイダンス（キャリア教育）

（就活に必要なマナー講座・面接編）

（ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、介護福祉学科、幼児教育学科の各2年次生対象）

日時／令和元年5月11日（土）9時30分～11時

第四回 就職ガイダンス

（就職活動のベースメイクと身だしなみについて）

（ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護福祉学科の各2年次生男女希望者）

講師／赤峰友美子先生（本学非常勤講師）

日時／令和元年7月5日（金）9時30分～11時

第五回 就職ガイダンス

（就職活動のノウハウを学びましょう）

（ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、介護福祉学科の各1年次生対象）

講師／財団法人大分県総合雇用推進協会

日時／令和元年10月19日（土）9時30分～11時

第六回 就職ガイダンス

（就活のための正しい着こなし・みだしなみ講座）

（ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、介護福祉学科の各1年次生対象）

講師／スウィートセレクトゆめタウン別府

日時／令和元年11月30日（土）9時30分～11時

第七回 就職ガイダンス

（性格検査・一般常識テスト）

（ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護福祉学科2年次生対象）

日時／令和2年1月11日（土）9時30分～11時

第八回 就職ガイダンス

（就職活動のノウハウを学びましょう）

（幼児教育学科1年次生対象）

講師／キャリアコンサルティング 佐々木 剛様

日時／令和2年1月11日（土）9時30分～11時

会場／本館2階 125教室

キャリア教育講座

（学生のための教養講座）

【ライフデザイン総合学科】

ファッショントレーディングコース（ファッションライタルコース）

第一回 キャリア教育講座

（ライフデザイン総合学科について）

（ライフデザイン総合学科 ファッションデザインコース1・2年次生対象）

講師／株式会社サンエー・ピーディー

日時／令和元年5月21日（火）12時50分～14時20分

会場／2号館1階 被服構成実習

第二回 キャリア教育講座

（接客マナー・ボイストレーニング）

（ライフデザイン総合学科 ファッションデザインコース2年次生対象）

講師／元NHK大分放送局アナウンサー

日時／令和元年5月28日（火）12時50分～14時20分

会場／特別実習棟2階

第三回 キャリア教育講座

（地域貢献イベントでの作品発表&販売）

（ライフデザイン総合学科 ファッションデザインコース2年次生対象）

講師／ファッションマネージメント

日時／令和元年7月13日（土）10時～15時

会場／べつお駅市場

第四回 キャリア教育講座（地域貢献演習）

（大分労働局主催 令和2年障がい者就職面接での身だしなみコーナー参加）

（ライフデザイン総合学科 ファッションブライダルコース1年次生対象）

日時／令和2年2月27日（木）10時～16時

会場／別府国際コンベンションセンター

【グラフィックデザインコース】

第一回 キャリア教育講座

（グラフィックデザイナーから見たイラストレーション）

（グラフィックデザイナーコース1・2年次生対象）

講師／イラストレーター・グラフィックデザイナー

日時／令和元年7月13日（土）9時30分～11時

会場／短大本館2階 123教室

【医療事務コース】

第一回 キャリア教育講座

（医療事務の仕事について）

（大分県中村病院 医療事務）

講師／後藤 遙香様（卒業生）

日時／令和元年7月20日（火）13時～14時20分

会場／短大本館 124教室

【食物栄養学科】

第一回 キャリア教育講座

（給食管理実習（学外）に向けての事前指導）

（病院栄養士として勤務して）

（食物栄養学科1・2年次生対象）

講師／医療法人恵愛会 中村病院

日時／平成31年4月18日（木）12時50分～14時20分

場所／別府溝部学園短期大学87年館2階872教室

第二回 キャリア教育講座

【LEOC 会社説明会】

（給食委託企業栄養士の仕事）

（食物栄養学科2年次生対象）

講師／株式会社LEOC人材採用本部

日時／平成31年4月26日（金）16時10分～17時40分

場所／別府溝部学園短期大学87年館2階872教室

第三回 キャリア教育講座

（スポーツと食事）

（食物栄養学科1・2年次生対象）

講師／大分県地域成人病検診センター

日時／令和元年7月6日（土）13時10分～14時40分

場所／別府溝部学園短期大学87年館2階872教室

第四回 キャリア教育講座

（給食管理実習（学外）報告会）

（食物栄養学科1・2年次生対象）

来賓／社会福祉法人恵愛会

高齡者ケアセンター茶寿苑

管理栄養士 曾我 優子・中村 佳織先生

社会福祉法人洗心会

別府高齡者総合ケアセンターはるかぜ

管理栄養士 萱島 由起先生

社会福祉法人若草会

特別養護老人ホーム創生の里

管理栄養士 村上 由美先生

日時／令和元年10月9日（水）14時30分～17時40分

場所／別府溝部学園短期大学87年館2階872教室



【幼児教育学科】

第一回 キャリア教育講座

（衛生講習会）

（幼児教育学科1・2年次生対象）

講師／東部保健所 奥野隆啓先生

日時／令和元年5月7日（火）

会場／別府溝部学園短期大学本館 階段教室

第二回 キャリア教育講座

（シンポジウム）

（施設現場で求められる保育者像について）

（保育者の役割とその責務）

（幼児教育学科1・2年次生対象）

講師／別府平和園 園長 近藤邦子先生

日時／令和元年7月20日（土）

会場／別府溝部学園短期大学本館 階段教室

第三回 キャリア教育講座

（「こどもの城」どんな施設なの？）

（幼児教育学科1・2年次生対象）

講師／こどもの城 館長 池田 尚先生

日時／令和元年9月27日（金）

会場／長崎県諫早市こどもの城

【介護福祉学科】

第一回 キャリア教育講座

（平成31（令和元）年度）

大分県高齢者福祉施設等実践研究大会

日時／令和元年11月12日（火）12時40分～16時15分

場所／レインプラントホテル大分 2階 二豊の間

水 泳 部



水泳部での2年間

主 将 石澤 芹那

私は地元宮崎を離れ、大好きな水泳をもう少し続けたいという思いで入部しました。不安な気持ちを抱えながら入部しましたが、その不安をかき消してくれるかのように3人の先輩方が温かく迎え入れてくれ、同期を入れた5人で毎日一生懸命練習に励みました。笑いの耐えない練習でどんなに辛くても前を向いて頑張ることができました。そして九州学生選手権で女子団体2位となり、団体権を獲得して日本学生選手権に出場することができました。

2年生になり、1年生を1人迎え入れることで、3人での練習が始まりました。自分が一年の時と違い、主将という名を背負うことで責任感を持つようになり、少ない部員でしたが一致団結し、盛り上がるような練習をしようと心掛けました。上手いかなということもありました。

おめでとう、お疲れ様と声をかけてくれた顧問の河野先生、友達や親には本当に感謝しています。5年間弓道を続けられたことがすごく幸せでした。ありがとうございます。



弓 道 部



感 謝

主 将 加藤 彩

私は高校で弓道を始め、朝から晩まで3年間毎日弓を引いていました。今まで運動部とは無縁だった私が、弓道を始めて集中力や忍耐力がつき日々の練習の中で自分が上手くなっていることを感じた時、全国大会に行ってみたくて思うようになりました。高校2年でその夢は叶いましたが、スランプも経験し苦しい思いをしました。その時に学んだ友達の大変さ、弓が好きだという気持ちから弓道を3年間で終わらせたくないなと思い、短大で弓道を続けることを決断しました。大学では団体戦の楽しさをすごく実感し、先輩に支えられながら試合も沢山経験しました。1年生で出場した王座決定戦では、伊勢神宮で弓を引くという誰もが憧れる舞台で準優勝を取れたことをとても嬉しく思います。

これまで何度も頑張ってきた、私に元気をくれた、大好きな水泳をもう少し続けたいという思いで入部しました。不安な気持ちを抱えながら入部しましたが、その不安をかき消してくれるかのように3人の先輩方が温かく迎え入れてくれ、同期を入れた5人で毎日一生懸命練習に励みました。笑いの耐えない練習でどんなに辛くても前を向いて頑張ることができました。そして九州学生選手権で女子団体2位となり、団体権を獲得して日本学生選手権に出場することができました。



スポーツ大会

令和元年10月31日(木)秋の恒例行事、短大・歯科専合同のスポーツ大会が実行委員長の姫山会長 矢野千尋さんを始めとする学生会役員主導のもと、ベッブアリーナで開催されました。

今年度の実施種目は、バレーボール・ドッジボール・バスケットボール・バドミントン、そして全種目終了後に行われた学科対抗リレーの全5種目。気候のいい秋空の下、全学生が清々しい汗を流し、各学科、ラグビーワールドカップ日本代表のように“One Team”で力を合わせて優勝に向けて必死にボールを追いかけていました。

大きな怪我やマナー違反もなく、学科や学年を越えた交流ができました。各種目の優勝チームは以下の通りです。



写真はリレー大会で優勝した幼児教育学科チーム

- | | | |
|-----------|-----|----------------|
| ○バレーボール | …優勝 | ライフデザイン総合学科1年B |
| ○ドッジボール | …優勝 | 衛生科1年 |
| ○バスケットボール | …優勝 | 幼児教育学科2年 |
| ○バドミントン | …優勝 | ライフデザイン総合学科2年C |
| ○学科対抗リレー | …優勝 | 幼児教育学科 |

留学生による
日本語スピーチコンテスト出場

2019年10月26日、コンパルホールでOITA学生提言フェスタ「留学生によるスピーチコンテスト」が行われ、ライフデザイン総合学科2年董雪さんが「店長から学んだこと」というテーマでスピーチを行い、優良賞を獲得した。

2019年11月12日、ホルトホール大分にて行われた第17回外国人による日本語スピーチコンテストでは、賈敏さんが「日本の電車文化に学ぶ」というタイトルで優秀賞に輝き、徐娜さんは「一步踏み出す」というタイトルでOBS大分放送賞を獲得し、許月さんは「日本で見た私の生き方」というタイトルでOAB大分朝日放送賞を獲得した。参加した董雪さんは「トレーニングを通して深く体得した知識と見識は非常に重要でずっと絶えず自分を高めることができる。」と話した。

賈敏さんは「得られた成長は絶対人生の貴重な宝物となり、参加した経験は明日の自分の糧になる。」と話した。一つの大きなことを成し遂げた体験は貴重で、今後の学生自身の成長や自信につながると確信している。



「ハンドベル部」27年間に寄せて

顧問 大塚 豊子

平成5年1月、故名蒼学長より寄贈された「イングリッシュハンドベル」。初めて間近で見る楽器は、神秘的で高貴な輝きを放っていた。恐る恐る叩いてみると、まさに天使のハーモニー！このまま眠らせてはもったいないと、卒業研究のテーマにすると同時に、学生を募って練習を開始し、意を決して創部したのは6月であった。試行錯誤しながら数曲のレパートリーを作ったものの発表の場が無い私たちに、特別実習棟竣工祝賀会と初めての学外演奏の機会を作ってくれたのは学生部長だった。こうして、「別府女子短期大学ハンドベルリングーズ」の活動は幕を開けた。

あれから27年弱。短大では全国的にも珍しい学年別チームと、選抜クリスマスチームを組織して活動が続けてきた。H13年には大分県芸術文化振興会議の会員に承認され、県内各地28ヶ所に派遣されるなど、活動の場は益々広がっていった。アジア大会や九州フェスティバルを始め、県市町の行事やイベント、大きな商業施設での恒例の演奏会、「津久見市地域・学校芸術文化事業」や「特別支援学校サポーター促進事業」を含む50公演を超す小・中学校などでのレクチャーコンサート、病院や保育園・幼稚園・老人施設訪問など、気がつけば県内全ての市町村を回っていた。CMや

TV・ラジオなどにも度々取り上げられ、全盛期は年間約30公演を展開していた。そしてOGOBの協力の下、創部15周年と20周年の記念演奏会を大々的に開催することもできた。しかし、H25年頃から陰りが見え始め、ここ2・3年は1・2年合同でやっとチーム曲によつては私まで入らないと演奏出来ないまでに減少し、ついに昨年度に入部した学生が最後の1名になってしまった。音楽的に優れた学生なので、1年次から2年生と卒業生、両チームに属してもらい活動した。いよいよ今年度は卒業生チームだけに、少人数編成での豊和会セレモニー(11月)と、フルメンバーでの大分空港2回公演(12月)を行ったが、学生は都合により11月だけの参加になった。最後の学生が卒業し、顧問の私も退職する今春、「別府溝部学園短期大学ハンドベルリングーズ」(H15年改名)は第一幕を閉じることとなった。

長い間ご支援して下さった故相良好仁前学長や故相良範子前理事長、溝部仁学長を始めとする学園関係各位、私たちのために関わって下さった全ての方々、そして、約450回にも及ぶ公演等を積み重ねてくれた342名のOGOBの皆さんに、衷心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



55th FASHION SHOW SENSATION



日時 令和2年2月14日(金) 18:00~19:30
会場 入場無料 J・comホール大分・小ホール
テーマ 『SENSATION』 感覚・一人一人の個性を表現した作品を発表
作品内容 PART1 『高校生によるファッションショー』
別府溝部学園高等学校の生徒さんが20点の作品を披露。
大分の高校生が頑張つて、ファッションを創造的にデザインする能力を滋養し、家庭教育の一層の充実を図っていることを広く皆様にご認識いただきたく企画した。
PART2 ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース・ファッションブランドコースの学生が、一人一人の個性を生かした作品にしようと考え、製作した衣装30点を披露。
デザインから縫製、BGM、ウォーキングレッスンやメイク、小物作り、アクセサリー製作まで、トータルコーディネートされたファッションショー。カジュアルな作品からフォーマルドレス等を発表。
製作期間は4月から始めて約11ヶ月。
今年は卒業生の作品2点とモデルとしてダンスチームGEEの皆さんの協力をいただいた。
会場は、高校生・友人・一般の方々・就職先企業様・保護者の方々・卒業生の皆様に大盛況だった。
ランウェイの高校生、短大生、ダンサーの皆さんは、一人一人のコンセプトに似合った衣装とパフォーマンスに、ヘアスタイルやメイク・照明効果がプラスされ、エンターテイメント性の強いショーだった。会場の観客の皆様は視線を釘付けにした。
卒業後、アパレル業界・公務員として就職が決定している。
就職内定現時点で100%(R2・2月現在)



お弁当コンテスト

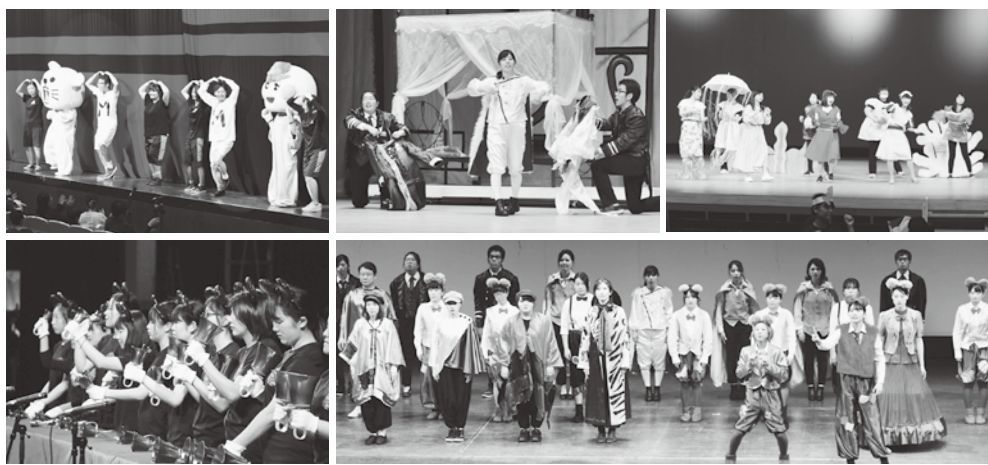
おおいた部活弁当



令和元年11月16日(土) 第12回お弁当コンテストを開催した。今回は、2020年東京オリンピックの開催にちなみ、高校生・大学生のアスリートや部活生に適した弁当『おおいた部活弁当』をテーマとした。
レンドの条件として、競技種目を設定し、どんな時に食べるための弁当か目的を位置付けること、大分県の特産物を使用すること、材料費は一食500円以内などとした。県内の高校生、本学学生より、208通の応募をいただいた。
そのうち11チームを選出し本審査(プレゼンテーション審査)を行った。審査基準は、部活弁当として設定した目的と内容が適切であること、大分県産品の活用方法が適切であることなどとし、厳正なる審査を行った。
『おおいた部活弁当』のテーマにふさわしく、どのチームもアイデアと工夫が感じられる弁当に仕上がっていた。
最優秀賞に輝いたのは、別府溝部学園短期大学、TEAM KYOUEIの『一疲回復弁当』で、競泳女子選手に向けた、練習で消費した体力の回復と体作りを目的とした弁当であった。
疲労回復、スタミナ強化を意識したバランスの取れたメニュー、デパ地下の『デリカテッセン(総菜)』を意識した華やかな彩り、大分の恵みをたっぷり詰め込んだ食材の数々、そして、何よりも選手への愛情あふれる弁当に仕上がっていた。
また、大分県のスポーツ栄養を牽引されている銅城順子先生に「大分県における強化指定選手への栄養サポートについて」の公開講演をしていただいた。競技をするにあたり、体作り、成績向上のためにも、適切な栄養摂取は大変重要である。会場からは、実体験を交えた多くの質問があり、大変有意義な会となった。
本審査の運営は、すべて本学学生が務め、この日のために準備を進めてきた。当日も滞りなく、スムーズに実施することができた。
昼食は、大分県椎茸農業協同組合より乾椎茸、大分県カボス振興協議会よりカボスを提供していただき、本学学生が調理し、大変好評であった。



ミュージカル 第39回



今年で39回目となる幼児教育学科の「こどものためのミュージックカーニバル」が12月5日(木)に大分会場(ホルトホール大分)、7日(土)に別府会場(ビーコンプラザ)で行われた。県内の幼稚園や保育園等施設から今年も約2,300名の方々にご覧いただいた。
プログラムは学長・副学長の挨拶の後、恒例のオープニング「HIMEYAMA SOHRAN」で学生の意気込みを披露した。次に1年生の「絵本のページはどこにいった?」いっしょにさがそう!!の演目では、目を覚ますと大事な絵本のページがいたずら好きな魔女に破られてなくなっており、姉妹はユニコーンのハナちゃん絵本のページを探す。おもちゃの世界、ジャングル、海の中をめぐるながら、歌や踊りを披露し、最後はパプリカで締めくくった。
2年生の「はだかの王様」心をつなぐ服の物語の演目では、はだかの王様をモチーフに新元号「令和」の持つ「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味を表現するために考案した。他者からの評価にとらわれず、本音で心を通わせる大切さ、力を合わせて立ち向かうことで生まれる幸せな世界を表現した。
フィナーレでは先輩が作った伝統ある「スマイル」を2ヶ月間の作成や練習等を思い出しながら熱唱した。この経験を糧に保育者として進んで行くことを期待したい。



大正琴演奏から始まり、統括・劇・レクリエーション・食事班に学生が分かれ、各班ともに福祉・介護の魅力が伝わるよう参加者自らが体感できる企画を盛り込んだ。また対象者の特性に合わせた内容とするために、学生が自主的・主体的に取り組んだ。
1・2年次生が協働で一つの大きな行事を成し遂げたことは学生たちにとって貴重な体験となり、今後の学生自身の成長や自信へと繋がるのではないだろうか。

平成31(令和元)年度
介護福祉学科

ふくし・ふれ愛ひろば 地域・ふれ愛ひろば

介護人材育成と地域貢献を目的として、介護福祉学科発足当初より取り組んでいる「ふくし・ふれ愛ひろば」がききよくれー楽しいんデー」を今年も開催した。今年度も昨年度と同様、県内の高校生を対象とした「溝部学園 ふくし・ふれ愛ひろば」と地域の高齢者を対象とした「溝部学園 地域・ふれ愛ひろば」と2回開催した。参加した高校生や地域の高齢者に、介護の素晴らしさや食生活の重要性について披露した。
1回目 「溝部学園 ふくし・ふれ愛ひろば」
(日時) 令和元年11月2日(土)
午前10時00分~14時00分
(場所) 福祉介護棟
1階介護実習室 2階介2教室
(対象者) 高校生36名 学内関係者9名
2回目 「溝部学園 地域・ふれ愛ひろば」
(日時) 令和元年11月9日(土)
午前9時00分~13時00分
(場所) 福祉介護棟
1階介護実習室 2階介2教室
(対象者) 小坂12名 古市町11名
亀川中央町20名 学内関係者8名
テーマを「ほんわか介護くん」と決め、「ほんとうにわかってほしい介護」の必要性を視覚・聴覚に訴えた。オープニングは学生と教員による

祝 各種技能検定試験合格者一覧

第119回日本語ワープロ検定試験合格者

(令和元年7月実施)

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

増田 雛

(食物栄養学科医事健康コース1年)

安部 志乃

(幼児教育学科1年)

千代 実彩

【2級】

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年)

岩崎 琴音

(幼児教育学科1年)

江藤 未来

(介護福祉学科2年)

永松ゆかり

【準2級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

室 良枝

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年)

久家 麻鈴

(ライフデザイン総合学科医療事務コース1年)

藤井陽南乃

(幼児教育学科1年)

有永麻奈美

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年)

江藤向日葵

(ライフデザイン総合学科医療事務コース1年)

新野佐代子

(介護福祉学科2年)

松山 優

(介護福祉学科2年)

永淵 典子

第121回日本語ワープロ検定試験合格者

(令和元年12月実施)

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷真央佳

【2級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

室 良枝

(食物栄養学科保育健康コース1年)

松尾真貴子

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年)

尾崎 智珠

【準2級】

川崎 舞

(食物栄養学科医事健康コース1年)

川崎 舞

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷 真央佳

東 佑衣奈

佐衣奈

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【2級】

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

【1級】

(ライフデザイン総合学科国際経営ビジネスコース(春)2年)

許 月

【2級】

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年)

東 佑衣奈

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷真央佳

【2級】

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年)

尾崎 智珠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第47回プレゼンテーション作成検定試験合格者

(令和元年7月実施)

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷真央佳

【2級】

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年)

尾崎 智珠

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

東 佑衣奈

【2級】

尾崎 智珠

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷真央佳

【2級】

尾崎 智珠

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷真央佳

【2級】

尾崎 智珠

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷真央佳

【2級】

尾崎 智珠

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷真央佳

【2級】

尾崎 智珠

【1級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年)

大谷真央佳

【2級】

尾崎 智珠

【1級】

大谷真央佳

【2級】

尾崎 智珠

【1級】

大谷真央佳

ADEC色彩士検定合格者

(令和元年7月取得)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【3級】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

日本レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター資格証

(令和2年3月取得)

【認定】

(幼児教育学科2年)

大津 優月

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【認定】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【認定】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【認定】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【認定】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【認定】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【認定】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第119回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年12月実施)

【認定】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

第117回情報処理技能検定試験(表計算)合格者

(令和元年7月実施)

【認定】

(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年)

安齋 未悠

(食物栄養学科医事健康コース2年)

石川 雅華

別府溝部学園短期大学 公開講座 オープンカレッジ2019実施

別府溝部学園短期大学ホームページから申し込みます

本年度も、本学が保有する専門的、総合的な教育・研究機能を地域社会に開放し、地域住民の生涯学習のニーズに応え、地域文化の向上に資することを目的として公開講座を実施しました。開設された講座は、

別府溝部学園短期大学会場

1“魔法のパン屋さん”アンパンマンとカレーパンマンそして温泉プールで遊ぼうね!、2親子でつくろう!ピカピカひかる!“どろだんご”、3スポーツと食事、4ハンドベル講座①ーアドバンスー、5ハンドベル講座②ー小編成アンサンブル、6温泉学~別府温泉の魅力、温泉活用法を学ぶ~温泉コンシェルジュコース、7まちづくりと景観、8大分学~おんせん県おおいたをまるごと学ぼう~、9温泉入浴指導員養成講習会、10愛と信頼の教育~ボルノー教育学入門編~、11和食文化を学ぼう~和食検定にチャレンジ~、12大分県伝統野菜料理、13美味しい「中華ニラエビ焼きまんじゅう~韭菜盒」を作ろう!、14もっとお魚を食卓に!、15お節料理と一緒に作りませんか?、16お魚さばき講座、17楽しい絵手紙講座、18夏休み陶芸教室、19シルクスクリーン体験、20マジカル染め講座~電子レンジを使用した染色技法です~、21レトロかわいい文化人形講座、22作って楽しい紙コップ人形(人形劇公演)、23大分大作戦:世界農業遺産の神髄を体験~part1、24大分大作戦:世界農業遺産の神髄を体験~part2、25留学生と絵本読み聞かせをしよう!、26リズムにのって「外国語を話そう」

J:COMホルトホール大分

1フラワーアレンジ、2シゴトに役立つ!アンガーマネージメント、3大友宗麟のもとで豊後に花開いた西洋文化とその後~ゆかりのグレゴリオ聖歌の歌唱や関連遺跡を通して~

別府市男女共同参画センター「あす・べっぴん」

1シゴトに役立つ!アンガーマネージメント、2たのしい薬草講座、3ひよっこ踊り講座でした。

参加者は幼児から高齢者まで、幅広い年齢層で延べ746名に達し、和気あいあいの中、有意義な時間を共有していました。

第64回 姫山祭



令和元年6月15日(土)・16日(日)の二日間、令和初の学園祭である第64回姫山祭が開催されました。別府溝部学園短期大学・大分県歯科大学専門学校と共同で実施される学園祭は、学志会会長田中伶奈実行委員長を中心に短大姫山会、歯科学友会・学志会の3団体にて実行委員が組織され、学生役員全体で準備を進めました。今回のテーマは「STARTR新しい輪」。これは「令和」の「わ」と、年号の変更に伴い心機一転

初めてのことに挑戦しよう!という気持ちを込めたテーマとなっています。迎えた初日、溝部仁理事長の開会の挨拶の後、男女装・Mr&Msコンテスト、カラオケ大会、ビンゴ大会、ガリガリ君早食い大会、有志ステージによるバンド演奏とステージでは立て続けに楽しい企画が続き、85年間前広場の模擬店も今年は15店舗の出店があり、学園祭の定番から、今年大流行のタピオカドリンクなどのインスタ映え商品があったり、留学生による焼き餃子、スリランカカレーがあったりと様々な食品が並びました。2日目は学園祭のメインイベントのスペシャルライブ。今年のゲストは

「Yes・Fall in Love!!」で有名な「フォーリンラブ」さんでした。約30分の公演でしたが、テレビで見るとは違った笑いで会場全体を笑いの渦に誘いました。オープンキャンパスに参加していた高校生も多数観覧し、間近でみる有名人に感動している様子でした。その後大盛況の内にエンディングセレモニーを経て幕を閉じました。実行委員が様々な趣向を凝らし、新しい企画も発案されました。そして姫山祭という大きなイベントを行い、普段交わることのない学科、学年の垣根を超えテーマに相応しい「新しい輪」を築くことができました。

ライフデザイン総合学科学外研修

2019年9月26日(木) 場所：キヤナルシティ博多

今年度のライフデザイン総合学科学外研修のテーマは「人間性を培う」。芸術から実務まで多面的要素を備える本学科において、所属する学生に磨かせるための「感受性・人間性を培う」です。それは政治や社会のみならず、自分の将来にも無関係な昨今の若者にとって、非常に大切な力であると考えています。そこで取り上げたのが「ライオンキング」アフリカの広大なサバンナ。ライオンが巡りめぐる生命の賛歌を歌い上げる中あらゆる動物たちが、シンバの誕生を祝うためにプライドロックに集まる。父親ムファサは息子に「サークル・オブ・ライフ(命の連鎖)」の理念を教える。すべてのものはこのめぐりめぐる偉大な調和に結びついている。王として

それを理解し、すべての生命を尊重すべきである」と。この登場人物主人公の姿に学生達は大きな感動を覚え、今回の学外研修は成功であったと思います。



食物栄養学科学外研修

2019年9月26日(木)～27日(金) 場所：日田市

9月26日、27日に1泊2日の日程で毎年恒例の学外研修に行ってきました。本研修は、異学年間の親睦と絆を深めると共に、地域の特色ある産業や歴史・文化などに触れることにより、幅広い知識・教養の取得と視野の拡大を目的として実施しています。

具体的に発表し、1年生は、将来のことを考える良い機会となりました。また、バーベキュー

やレクリエーションを通して、さらに親睦を深め、充実した研修になりました。

今年の日田を訪れ、大山町「木の花ガーデン」にて昼食、豆田町散策、「蔵出し味噌・醤油原次郎左衛門合名会社まるはら」の工場見学をさせていただき、その土地で採れた名産物を味わい、日田の特色ある産業、歴史、文化を実際に自分の目で見て学びました。宿泊先の鯛生スポーツセンターでは、2年生が栄養士資格取得必須科目である給食管理実習・栄養教諭・医療事務の学外実習報告を行い、経験したことや感じたことなどを



卒業研究報告 ～二年間の成果～

【食物栄養学科】

1 片麻痺のある障がい者の調理補助具活用について

(研究者) 片麻痺の副田 優海
調理補助具の活用が調理をするときに使用する補助具の活用方法を探った。今後の私の人生で自立・自活する際にこのような補助具を上手く活用しながら調理を行っていきたいと思う。

2 在日・訪日外国人に対するアレルギー・宗教食対応について

(研究者) 染矢 沙希
給食施設でも、アレルギーや宗教のため食事制限が必要な方が多く、どのような知識が必要か、多く対応していくのかなど、実際にモスクを訪問し、留学生へのアンケートにより検討を行った。

3 子どもの食育を考える

(研究者) 西森 幸子・兒玉 紗綾
「子ども食育」の現状と大分県社会福祉協議会の取り組みを調査し、子どもたちが自立・自活できる食生活の意識・態度がはぐくまれる食育の在り方について考察した。

4 玖珠町産大麦を使ったレシピ開発

(研究者) 栗野 里歩・森口可奈恵
玖珠町産大麦を使った大麦のたけのこロールなどの嗜好品調査を行うために様々なイベントに参加し、たくさんの方に食べていただき、大麦に対する認知度を高めることができた。

5 調理における温泉蒸気の活用

(研究者) 平野 純音・古川アンナ
鶏むね肉は加熱すると硬くなりやすいので、別府の温泉蒸気を活用し、軟らかくおいしいレシピを考案した。また、炭酸水・レモン・塩麹を利用すると、おいしくなることが分かった。

6 調理における温泉蒸気の活用

(研究者) 甲斐 幸歩・久保崎真央
温泉蒸気を活用して鶏むね肉をおいしく調理するレシピ開発を行った。鶏むね肉はタンパク質が多く、加熱すると硬くなりやすいが、酵素などの働きを利用すると、軟らかくおいしくなった。

7 「豊の七瀬柿」1次加工品を原料としたレシピ研究と普及活動

(研究者) 安部真理子・内田 理美
「豊の七瀬柿」の認知度を上げるため様々な普及活動を実施した。年間を通して販売できる様、1次加工品(ドライ、冷凍)を原料としたレシピ開発も行った。

8 大分県産地元の野菜をもっと食べよう!

(研究者) 児玉 彩夏・津田麻利香
地域の野菜の存在や価値を研究

【幼児教育学科】

1 現代の日本における児童虐待

(研究者) 佐藤 なる・大津 優月
家族の変化と児童虐待
現代の日本における児童虐待を考えるうえで、児童虐待という問題がある。私は児童虐待の現状やなぜ虐待が起こってしまうのかなどについて考察を深めた。

2 絵本の歴史と就学前施設における絵本

(研究者) 吉田 晴音・池崎 美弥
絵本の歴史と就学前施設における絵本の相互関係について研究し、絵本文化の歴史から絵本の発展を把握し、研究IIでは絵本の選定と関係付けについて教育現場での絵本について考察した。

3 子育て支援活動支援事業に関する一考察

(研究者) 甲斐 幸歩・後藤 とも
FSC事業から捉える子育て環境
研究Iで、ファミリー・サポート・センター事業を調査し、歴史や活動の概要を整理し、研究IIで、全国と別府市における活動の実態を調査、動向や課題を検討し、研究IIIで、得られた課題解決の第一歩となる取り組みを考察した。

4 園外保育における安全対策

(研究者) 藤田 菜穂・加藤 彩
園外保育を安全に行うためには、保育者のどのような取り組みが必要であるか、別府市内認可保育所のアンケート調査より、検証し、園外保育における子どもの身近にある危険と保育者の配慮と対策を知り、お散歩コースを考察した。

5 第40回ミュージックカーニバルの貢献を目指してマスコットキャラクターの考案と制作

(研究者) 志手 里成・山本 彩夏
来年度40回を迎えるミュージックカーニバルで何か貢献できることはないかと検討した結果、新たなマスコットキャラクターを制作することになった。制作時に明らかにまとめた。

6 心のケアを必要とする子どもへの対応

(研究者) 後藤真奈美・尾崎 歩
心療内科や児童相談所など、児童心理治療施設やその支援に

ついて調べ、疑問点を大分の児童心理治療施設である「大分こども心理療育センター」愛育園はたきこに送り、施設の方の回答や資料を基に心のケアを必要とする子どもへの対応を検討した。

7 障がい児保育に対する不安解消に向けて

(研究者) 三重野遥芳・和田 愛梨
障がい児保育に対する不安解消に向けて、障がい児保育への関心や調査を通して、学生に障がいに対する知識や経験が不足している現状を把握し、調査等を実施し、子どもだけではなく家族への配慮や行政・専門機関との連携を検討した。

8 保育現場から絵本の読み聞かせ

(研究者) 檜垣 しの・塩澤 幸子
「主体的・対話的で深い学び」の視点から、子どもたちが絵本により興味を持ち、想像力を高め、周囲と共感しながら学びを深めている絵本の読み聞かせ方について研究を行い意識を高め、質を向上させる検討を行った。

9 幼児期の砂場での年齢別の活動の違い

(研究者) 吉田 謙伸・木村 安洋
「認定こども園」の幼児期の活動の違いを調査し、年齢別の活動の違いを明らかにし、年齢の変化によってどのような活動が繰り広げられ、協力し合っているかを調査・検討した。

10 スウェーデンの就学前教育の現状とその背景

(研究者) フェリザール 聖
スウェーデンの現地の就学前学校経営者、校長、保育者等へのインタビュー及び、修学前学校の視察を通して、教育の現状と幼児教育の現場においてどのように保育の質を確保しようとしているのかを調査・検討した。

【介護福祉学科】

1 介護ロボット技術導入の現状と課題

(研究者) 衛藤 響希・安部菜々美
高齢化が進んでいるにも関わらず介護人材が不足している。この問題を解決するための「介護ロボット」技術導入の現状と課題について、文献調査・質問紙調査を行った。

2 地元の福祉タクシーについて

(研究者) 伊藤 美幸・稲田 岬
福祉タクシーと介護タクシーの違いを調べ、利用者様のニーズにより用途が異なると分かった。またインターネットを利用者様の生活の一部となっていることが分かった。

3 座位保持装置について

(研究者) 原田浩太郎・錦丸 実那
介護福祉実習先の障害児施設で座位保持装置を目にするものがあつた。当初車いすだと思つていたが形状が異なるものであると知り、座位保持装置について調べることになった。

4 別府亀川地域のバリアフリーの現状と利用者の満足度

(研究者) 永瀬 典子・酒井 梨乃
環境整備されているのか、亀川エリアで、障害者・高齢者にとって住みやすいバリアフリーがなされているのかを知るために、物理的・精神的バリアフリーについて調査を行った。

【ライフデザイン総合学科学外実習】

1 脊髄損傷者に対する「間葉系幹細胞」を利用した治療法について

(研究者) 青柳 裕香
マヒ患者本人から採取した「間葉系幹細胞」を用いた細胞製剤を投与することで、傷ついた中枢神経系を修復、身体機能の回復がみられることがわかった。「間葉系幹細胞」を利用した治療法、課題について調査・検討した。

2 高齢出産について

(研究者) 阿部 麗央
高齢出産とは初産婦と経産婦の2つに分かれ、初産婦とは35歳で初めて出産する女性のこと、経産婦とは40歳以上で2人目以降出産する女性のことをいう。高齢出産におけるさまざまなリスクについて報告した。

3 アイシングについて

(研究者) 村上 星羅
アイシングにはどのような効果があるのか、アイシングの日本球界への導入や、アイシングの方法や効果、メリットやデメリットなどを研究した。アイシングに対しての否定的な意見についても考察した。



幼児教育学科 学外研修

2019年9月29日(日) 場所: 諫早市こどもの城

幼児教育学科は今まで2日間の宿泊を伴う研修でしたが、今年度は諫早市の「子どもの城」で1日研修を行いました。バスを利用し、学生を2つに分け、1、2年生が混在する2つのグループを作り、学校から諫早までは長距離ではありませんが、バスの中で学生のアイデアを取り入れレクリエーション等で学年を超えた親睦を深めることができました。

第1ステージとして、「こどもの城」館長の池田尚先生による講演、スタッフによるギターなどの楽器を交えた個性ある活動が展開され、施設の役割、スタッフの活動内容などを理解し、「恵まれた自然環境の中で、子どもたちの主体的な活動、子ども相互の交流、家族その他子どもたちを見守る人々との交流等を通して、子どもたちの生きる力を培うこと」を学びました。



介護福祉学科 学外研修

2019年9月29日(日) 場所: キャンパルシティ劇場

介護福祉学科・学外研修として、福岡市のキャンパルシティ劇場にて「ライオンキング」を鑑賞しました。当日は、天候にも恵まれ予定していた全行程を無事に終えることができました。約2時間半の舞台で演出や歌声に一同引きこまれ、「アッ!」と言う間に終演を迎えたという印象でした。多くの学生がスケールの大きさや凝った演出に大きな感動を覚えると共に、「サークル・オブ・ライフ(命の連鎖)」の理念などを考えさせられ、とても有意義な時間になったのではないのでしょうか。また道中1・2年次生の交流の機会としてバスの中で「レクリエーション」を行い、今まで以上に学生間の相互理解が図れました。「ライオンキング」の本物のエンターテイメントショーに触れた今回の経験は、今後、介護福祉士として本学を巣立った後、福祉の現場で、コミュニケーションを図ったり



第20回 ライフデザイン総合学科 グラフィックデザインコース 卒業制作・学生作品展 2020

ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1、2年生卒業生による「第20回グラフィックデザインコース卒業制作・学生作品展2020」が、令和2年2月20日(木)～2月24日(月)の日程で、大分市アートプラザアトリック会場に開催された。グラフィックデザインコースでは、デザイナー、Webデザイナー、DTPを目指す学生が、デザイン、DTP、Web、クロスメディアデザイン、写真、素描、工芸等の様々な体験学習を通して印刷、出版、広告業界で必要とされるデザインセンスや知識、技術の習得を行っている。



今回の展示では、CGに優れたMacを使って制作したコンピュータグラフィックス作品(DTP、デジタルアート、クロスメディアデザイン、イラスト、素描、基礎デザイン、写真、卒業生作品など約200点が展示された。作品には学生それぞれの個性が出ており、400名近くの方々に関心をもって鑑賞していただくことが出来た。今回グラフィックデザインコースとしての学生作品展は、20回目となり、回を重ねるごとに出品点数も増え内容も充実してきている。学生も経験となった。今後とも学生、卒業生の作品発表の場として、さらに充実させていきたい。

ライフデザイン総合学科・グラフィックデザインコース JR別府駅構内展示観光ポスター展示・べっぴん火の海まつり光のアート参加

2019年3月26日(火)～4月9日(火) JR別府駅構内 2019年7月26日(金)～27日(土) 別府市海門寺公園

毎年4月初旬の「別府八湯温泉まつり」の一環で、別府の主要な観光名所の写真やイラスト、キャッチコピーなどを組み合わせ、訪れる観光客の方々に温かく迎えようと、学生らしい趣向を凝らしたポスター作品を制作し、JR別府駅構内で展示した。

また7月末には、例年好評の「光のオブジェ」の灯籠を、べっぴん火の海まつりの一環で制作、展示をした。今年度は「おんせん県おおいたinべっぴん」をテーマとし、段ボールを使用したフレームに、学生各々が自由に表現したグラフィックアートを貼り付け、屋にはカラフルなオブジェとして、夜には灯籠の中の温かい灯りで昼間とは違った光のオブジェとして、展示会場の一角に幻想的な雰囲気を出した。

どちらの展示も、期間中に子どもから年配の方まで、多くの方が作品の前で足を止めて下さり、学生の想いがこもった作品を、思い出のひとつとして刻んでいただいた。

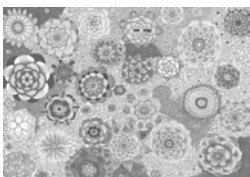


第4回 イラストデザインコンテスト

入賞者
秋吉 優花さん (別府翔青高等学校1年)
吉崎 琴美さん (別府翔青高等学校3年)
得丸 彪太郎さん (別府翔青高等学校3年)
下川 日菜子さん (大分西高等学校2年)
櫻下 花野さん (大分西高等学校2年)
田鹿 杏利さん (別府溝部学園短期大学1年)

最優秀賞
渡辺 風太さん (別府翔青高等学校3年)
優秀賞
廣石 彩乃さん (芸術緑丘高等学校3年)
姫野 萌衣さん (大分西高等学校2年)

最優秀賞



お魚ばさき講座



令和2年1月25日(土)、第24回お魚ばさき講座を開催した。佐伯市蒲江漁業青年部連絡協議会では、県内の各地で様々な魚食普及活動を実施している。平成8年より、別府溝部学園短期大学と協働して学生に対する「お魚ばさき講座」を開催し、今年で24回目を数えた。また本学の社会貢献の一環として、地域住民の皆様にも講座を公開し、毎年人気の講座となっている。当日は本学学生、公開講座参加者、蒲江漁業青年部の皆様、他、総勢約90名の参加者と報道関係2社にお集まりいただいた。初めに講師によるデモンストレーションを見てから、10班に分かれ、青年部の手ほどきを受けながら大きなブリとタイをさばいていった。ブリは希少な「美人ブリ」で、刺身や湯煮など6品を作り、別府市教育長をはじめとした来賓とともに試食を兼ねた交流会を実施した。学生は「講師の先生がやっているのを見て、さばいてみるのが、いざ自分でもさばいてみたい」という感想を述べた。

食物栄養学科 社会貢献演習 地域を担う人材へ!

食物栄養学科社会貢献演習では、学生一人ひとりの知識や技能を社会で生かすために、課題解決のための学びを深めることをめざしアクティブラーニングとして運営しています。地方自治体や他大学等と連携しながら様々な取り組みを行っています。昨年に引き続き、J A大分と七瀬市の協働商品開発を深め、玖珠町の大麦普及活動にも協力しました。また、本年度は、日出町食生活改善推進協議会とともに、日出町の特産品を使った新しいおせち料理レシピ開発を行いました。学生は、各地域で多くの出会いをいただき、更に、地域の特色や歴史を学ぶことで、調理技術に加えて将来に繋がるより深い学びをすることができました。また、地域の皆様に開放するオープンカレッジでは、温泉の活用や、伝統野菜・特産品の鰻・鰯を使用した料理教室の実施や、スポーツ栄養の講座も開催しました。学生は、補助員として参加することで、地域の方々と交流を持つことができました。この出会いや経験が、学生それぞれの将来に繋がることを願っています。

キャンパスに咲いた若人の記録

年間行事 Campus schedule

春学期



就職ガイダンス



第14回読書感想文コンクール
春学期定期試験
幼児教育学科保育園実習(2年次生)



幼児教育学科幼稚園実習
食栄学外研修、幼教学外研修
ライフデザイン学外研修
介護福祉学外研修



介護福祉学科ふくし・ふれ愛ひろば
就職ガイダンス
食物栄養学科お弁当コンテスト



4

入学式
オリエンテーション



5

6

姫山祭(学園祭)



7



8

ライフデザイン総合学科学外実習
食物栄養学科医療秘書実務実習
食物栄養学科給食実習
幼児教育学科保育園・施設実習(2年次生)
介護福祉学科介護実習(2年次生)

9

秋学期

10

後期開講
頒徳式
スポーツ大会



11



12

幼児教育学科
ミュージックカーニバル
(ホルトホール・ビーコンプラザ)
防災訓練



1

姫山会役員選挙
食物栄養学科卒業研究発表会
幼児教育学科卒業研究発表会
介護福祉学科卒業研究発表会
就職ガイダンス
ライフデザイン総合学科
医療事務コース卒業研究発表会



2

ライフデザイン総合学科ファッション
デザインコースファッションショー
後期閉講
ライフデザイン総合学科グラフィック
デザインコース卒業制作・学生作品展
幼児教育学科基礎実習(1年次生)

3

卒業式(新型コロナウイルス影響拡大により中止)

あ
と
が
き

本学は今年学園創立74周年を迎えこれまでご支援・ご協力くださった方々に感謝し、新たな一歩を歩んできた。今年度は、天皇陛下ご即位 令和に改元。譲位による皇位継承は、2022年より、憲政史上初めてという大きな慶事であった。卒業生のみならずには、本学で取得した資格、知識、技術を用いて一歩、一歩進んでほしい。また自分のためだけでなく、世のため人のために汗を流して生きて行ってほしい。本学での2年間の糧にさらなる飛躍を願う。

発行 別府溝部学園短期大学
大分県別府市亀川中央町
電話代表〇九七六六〇三三四
写真こ ん ぱ す
印刷(株)電子印刷センター